

とよなか防災アドバイザー一覧（令和4年9月 現在）

氏名	①講演テーマ、②資格等、③アピールポイント
木村 司	<p>①天気予報が出来るまで 気象情報の上手な使い方</p> <p>②気象防災アドバイザー、気象予報士、防災士、熱中症予防指導員</p> <p>③現在、気象会社でラジオ放送での気象解説をしているため、天気予報や注警報などの気象情報を、市民の皆様に分かりやすく解説することが出来ます。災害発生時はもちろんのこと、通常時にも、豊中市民の皆様にも、防災を主体とした放送が可能です。 趣味のウォーキングで培った脚力を活かして、防災ウォークなどの企画・参加もしてみたいと考えています。</p>
楠木 英典	<p>①災害時の対応、避難について（豪雨対応：洪水災害・土砂災害、台風対応：暴風・高潮） 地震、津波への対応、避難について 地球温暖化、気候変動について 避難計画、地区防災計画策定のアドバイス 避難訓練シナリオ策定等のアドバイス</p> <p>②気象防災アドバイザー、気象予報士、防災士、気象庁OB</p> <p>③資格による知識と気象庁勤務37年の経験を活かして、地域の実情や要望に沿った、的確かつ分かりやすい説明やアドバイスをします。</p>
三橋 功治	<p>①暮らしに役立つ気象情報・防災情報</p> <p>②気象防災アドバイザー、気象予報士、防災士、ひょうご防災リーダー、ひょうご出前環境教室講師、元気象キャスター、元防災士養成講座講師、元高等学校教諭</p> <p>③35年間、気象業界で気象予報、テレビ出演、177業務、解説、調査、共同研究、気象観測、観測機器、気象情報の集配信システム、テレビ局向け気象システム、Webサイト構築、開発途上国の技術者への技術指導等を行ってきました。また、近畿地方を中心に100回を超える講演（子供からお年寄りまでを対象）を行い、多くの方々に対し、気象情報や温暖化防止などの啓発活動を行ってきました。 これらの経験を活かし、一般の方に、気象情報や避難情報をわかりやすく説明いたします。皆さんには防災の知識を暗記していただくのではなく、ともに地域の防災について考えていきたいと思っています。</p>